

循環器卒後サマーキャンプ

日頃のギモンは今日解決する!

毎年開催しております日循卒後セミナーも今年で第12回となりました。本年も小人数グループによるディスカッションを軸に意欲的なテーマを設定いたしました。定評のあるチューター陣によるバックアップがありますので、どうか皆さん奮ってご参加ください。

※開催前にセッション内容につきましては事前にメールにて資料をお配りします。

Ice Breaking セッション ;

「これであなたも専門医!キーワードで一気に振り返る循環器疾患」

西原 崇創 (富士重工業健康保険組合 太田記念病院)

午前の部 内科・外科セッション ;

「1枚の心電図 ~ 病気の正体を探れ」

内科 / 志賀 剛 (東京女子医科大学)

「疑わしい胸痛」

外科 / 真鍋 晋 (土浦協同病院)

外科・内科問わず
循環器診療に携わる
全ての若手の先生方が
対象です!

ランチョンセミナー ;

「冠動脈疾患を系統的に学ぶためのリレーメッセージ」

① Basicな動脈硬化の話: 尾野 亘 (京都大学)、② 内科診断の話: 香坂 俊 (慶応義塾大学)

③ 内科治療の話: 中川 義久 (天理よろづ相談所病院)、④ 外科治療の話: 田端 実 (東京ベイ浦安市川医療センター)

午後の部 Case Discussion ;

「実践! チームでアプローチする循環器疾患
~ 複雑症例の治療方針をとことん議論しよう」

内科 / 里見 和浩 (東京医科大学八王子医療センター)

外科 / 田端 実 (東京ベイ浦安市川医療センター)

Basic Science Lecture ;

「うごめく生き物をそのまま撮影するために ~ 蛍光イメージングの実情と展開」

座長: 尾野 亘 (京都大学)

演者: 西村 智 (自治医科大学 分子病態治療研究センター)

日 時: 2016年7月3日(日) 10:00~16:00(9:30受付開始)
会 場: 千里ライフサイエンスセンター
参 加 費: 3,000円(昼食付)
募集人数: 70名 申込順
締切予定: 6月17日(金) 予定

企画: 日本循環器学会 教育研修委員会 卒後セミナーワーキンググループ
(香坂 俊、中川 義久、尾野 亘、志賀 剛、里見 和浩、真鍋 晋、田端 実、西原 崇創)



● プログラムの詳細・参加のお申し込みは、日本循環器学会ホームページ・トピックス「循環器サマースクールのご案内」のオンラインフォームからお申し込みください。

● お問い合わせ: 日本循環器学会事務局 教育研修委員会

TEL: 03-5501-0864 FAX: 03-5501-9855 E-mail: j-kyoken@j-circ.or.jp

循環器卒後サマーキャンプ

日頃のギモンは今日解決する！

プログラム

Ice Breaking：西原 崇創先生

40分

「これであなたも専門医！キーワードで一気に振り返る循環器疾患」

まずは心不全や冠動脈疾患など、循環器疾患を診る時に必要なキーワードや略語をクイズ形式で振り返ります。クイズを通じて、一緒に過ごすメンバーのこともわかってきます。さあ、今日はどんなチームで一日を乗り切っていくのでしょうか？

内科・外科セッション：志賀 剛先生、真鍋 晋先生

90分

「1枚の心電図～病気の正体を探れ」

内科／志賀 剛先生

心電図はパターン認識によるところが大きいですが、実は心電現象から得られる心臓の情報は多岐にわたります。病態も構造的変化より心電現象の変化が先行することもあります。心電図に隠された謎を一緒に考えてみましょう。

「疑わしい胸痛」

外科／真鍋 晋先生

循環器領域では最も一般的な「胸痛」で救急搬送された症例を検討します。明らかな心電図変化があるのですが、どうもおかしい。そんなときにどうしますか？検査は？処置は？こうしたリアルな疑問の答えは教科書にも、ガイドラインにも載っていません。当日のハートチームで力を合わせ、ベストの方法を一緒に模索してみましょう。

ランチョンセミナー：尾野 亘先生、香坂 俊先生、中川 義久先生、田端 実先生

40分

「冠動脈疾患を系統的に学ぶためのリレーメッセージ」

Basicな動脈硬化の話[尾野先生]・内科診断の話[香坂先生]・内科治療の話[中川先生]・外科治療の話[田端先生]とショートレクチャーを繋いで基礎から最先端の治療までを各分野のエキスパートが判りやすく、かつ興味深く概説します。単なるエビデンスの羅列ではなく、ロジックや思考を重視して展開します。

Case Discussion：里見 和浩先生、田端 実先生

100分

「実践！チームでアプローチする循環器疾患～複雑症例の治療方針をとことん議論しよう」

内科／里見 和浩先生

様々な治療にもかかわらず心室細動(VF)を繰り返す症例を検討します。低心機能、CKD、COPD など複雑な病態をもつケースの、薬物治療、非薬物治療、そしてそのタイミングを集学的に考えてください。刻々変わっていく病態、、、実際の現場では余裕がないかもしれませんが、今回のセミナーでは、じっくりと病態を把握し、治療方針をロジカルに考えていきます。

外科／田端 実先生

急性冠症候群と重度大動脈弁狭窄症を合併した症例を提示します。内科・外科治療、ハイブリッド治療、そして一期的か二期的治療など、多くの治療プランが考えられ、必ずしも正解はひとつではありません。このセッションでは、ハートチームとして最適な治療方針を決定していくプロセスを学びます。ロジカルな思考に加え、必要なのはチームをまとめるマネージメント、そしてプレゼンテーションです。

Basic Science Lecture：

40分

「うごめく生き物をそのまま撮影するために～蛍光イメージングの実情と展開」

座長：尾野 亘先生 演者：西村 智先生

体の情報を最も短時間に、かつ、大量に得るには「光」は最適ツールです。蛍光をつかった生体イメージングは確かに一見きれいですが、まだ、診療には役立ちません。若いアイデアをもとにした、新しいイメージングにより、未知のからだや病気をみせてください。思い立ったらすぐに試せるのが光実験の楽しいところ。生物だけでなく、物理や化学も思い出して「光」にはまってみませんか？